

## ④『希望』を持ち健康で安心して暮らせるまちづくり

人生100年時代に向け、子どもから高齢者まで健康で豊かな市民生活を営むことができるよう、まちづくりをします。

### ◆健康のきっかけづくりの推進

- ・食のまちづくりとして、「食の健康レシピコンテスト」などの事業を行い、健康な心と体を育むための貴重な要素である「食」を通じて、健康の維持増進や食育の推進を目指します。
- ・健康マイレージ事業や市民プールなどの体育施設の改修を通じて、市民の健康への意識向上を図ることや快適な運動ができる場所の提供をします。



### ◆誰もが健康な市民生活の実現

- ・地域医療構想を踏まえ、地域医療の要となる総合病院の役割の明確化や経営の効率化などを考慮した計画を策定し、市民の生活を支える医療を提供します。
- ・小学生を対象に「フッ化物洗口」を実施し、幼少期から虫歯予防に対する意識を根付かせます。
- ・新型コロナワクチンの接種を円滑に実施するため、環境を整備して感染症の蔓延を防止します。

## ⑤地域資源の活用による『魅力』の発信、『にぎわい』の創出

御前崎市の魅力ある自然や歴史、文化など、地域資源を生かした観光・スポーツ事業を実施することで、「住みたいまち御前崎」を全国に発信します。

### ◆港周辺の活性化

- ・「灯台ワールドサミット」や「ゆるキャン△モデル地スタンプラリー」を実施することで新たな観光客を呼び込み、市の魅力を発信します。
- ・御前崎港周辺の観光資源を一体的に繋ぎ合わせるため、観光物産会館の情報発信機能を強化して観光交流人口の増加を目指します。
- ・2050年の脱炭素社会に向けて、重要分野である水素製造・海上輸送拠点化の事業採算性を調査し、御前崎港への新たな産業立地を目指します。
- ・開港50周年御前崎港記念式典の開催に加え、大型客船の誘致、親子釣り教室やアウトドアフェアなどのイベントを実施し、御前崎港の物流・人流の利活用促進、海洋への関心やみなとまちづくりによる地域の魅力を高めます。

### ◆関係人口の拡大

- ・継続的な観光振興を担う組織づくりを目指し、これまでの誘客戦略に「経営」という視点を加えます。
- ・市内企業と就活生をマッチングする「ポータル情報サイト」の設置や市内での就職を希望する学生を支援する「御前崎市リターン就職応援プロジェクト制度」を設け、雇用の安定や定住を促進します。
- ・特産品認定ブランドの対象品目を拡充させることや、ふるさと納税事業を拡大させることで、地域の活性化につなげます。

